

御池沼沢ニュースレター

令和7年4月22日 Vol.134

今年度も御池沼沢植物群落の環境保全活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。4月の活動もみなさんのご協力により無事進めることができました。

環境保全の内容は群落の様子により変わることがあります。ミクリガヤやハルリンドウなど、増殖あるいは復活の経過観察している植物もあります。ニュースレターでは毎月の作業をもとに、状況や成果を共有していきます。

タケの除去の作業位置

＜4月の活動内容＞

★西部指定地水源林でのタケの除去ほか

★西部指定地湿地内での観察会

今年はヨシの芽生えが遅く、タケの除去に取りくんでいます。

例年、西部指定地ではヨシが2～3mの高さになることがあります。ヨシの生育が広がるのをとめ、観察環境をよくするため抑制作業を続けています。

作業後、観察会を実施しました。トウカイコモウセンゴケやモウセンゴケ、ショウジョウバカマがみられました。御池沼沢植物群落にも春は訪れています。



タケの除去



トウカイコモウセンゴケ



ショウジョウバカマ

5月の活動予定 午前9時30分から

5月 10日（土） 西部指定地 北端ヤチャナギ周辺除草

5月 21日（水） 東部指定地 松の木周辺除草

5月 28日（水） 東部指定地 ハルリンドウ・ミクリガヤ周辺除草